

福岡県議会議員

まこと通信

一般質問

平成筑豊鉄道・日田彦山線活性化へ
県・市町村連携で地域公共交通計画策定を

2月定例会では、地域公共交通について質問に立ちました。

バスや鉄道といった公共交通機関は、減便や廃止などによって、年々地域の「足」をうばっています。

まずこういった現状についての認識を質問。服部知事職務代理者（小川知事入院中のため）は、「年々、バス利用者が減少し、またコロナ禍により、公共交通の収支は悪化しており、加えて慢性的な運転手不足により、地域の路線バスやコミュニティバスの維持は厳しい状況になっている」と述べ、その上で「高齢者の方々をはじめ、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、引き続き、路線バスやコミュニティバスへの支援に取り組む」と答弁しました。

しかし、今後さらに厳しい状況になる可能性も極めて高く、新しい取り組みなしには、地域公共交通の維持はますます難しくなります。

現在、国では、地域公共交通再生法が改正され、①鉄道・バスの乗継の効率化など、「既存の公共交通サービスの改善の徹底」②スクールバスや病院等の送迎サービスなど、地域における「輸送資源の総動員による移動手段の確保」を目指し、市町村に地域公共交通計画の策定を求めています。公共交通は、1つの自治体で完結するものではなく、沿線全体でその活性化を図る必要があります。田川地域には日田彦山線および平

成筑豊鉄道などの鉄道路線があり、これら鉄道路線のある市町村と県が一緒になって、計画策定を図るべきと訴えました。

服部知事職務代理者は「日田彦山線・平成筑豊鉄道の市町村協議機関において、共同で地域公共交通計画を策定することの意義も含めて、沿線自治体と議論を重ねる」と答弁しました。

沿線自治体の共同策定には、県の役割が必須です。厳しい地域公共交通の現状打破のため、県のさらなる取り組みを私も求めています。

平成筑豊鉄道ダイヤ改正
土日祝ダイヤ廃止・減便へ

平成筑豊鉄道は、3月13日、平日と土日祝のダイヤを一本化するとともに、減便、および最終電車の繰り上げ等を行う、ダイヤ改正を実施しました。

また、乗り心地を改善する目的から、列車の速度を落として運転することになり、各駅間の所要時間が延びることも決定しています。

厳しい運営が続いていますが、「ことごと列車」をはじめ、新しい試みもしっかり取り組んでいます。引き続き、平成筑豊鉄道にぜひ乗車して応援して下さい！

主な改正内容

路線	現行ダイヤ	1日の本数	改正後ダイヤ
伊田線	平日	72本 ⇨	1日60本
	土休日	61本 ⇨	
糸田線	平日	38本 ⇨	1日36本
	土休日	36本 ⇨	
田川線	平日	48本 ⇨	1日44本
	土休日	40本 ⇨	
全路線	平日	158本 ⇨	1日140本
	土休日	137本 ⇨	

田川地域バス3路線廃止申出
存続へ自治体・県の支援を

西鉄バス筑豊株式会社が運行している「後藤寺～中谷線」「筑豊（急行）福岡線」「金田・方城線」の3路線について、慢性的な赤字を理由に、2021年9月30日をもって廃止する申出書が、福岡県をはじめ、関係市町村に提出されています。なお一部路線には、国・県・市町（田川市・香春町・福智町・糸田町）が赤字補填しています。

この3路線の運行距離はのべ94.7キロにも及び、地域住民の移動に大きな影響があります。議論が尽くされていない中での廃止は反対ですし、存続に向けて引き続き県の後押しを訴えていきたいと思えます。

廃止予定路線

路線名	廃止区間	距離 (km)	運行回数			収支
			平日	土曜	日祝	
後藤寺～中谷 (田川市・香春町・小倉南区)	・後藤寺小学校～中谷	25.00	7.5	7.0	7.0	▲1,730万円
筑豊（急行）福岡線 (田川市・糸田町・飯塚市・篠栗町・粕屋町・志免町・福岡市)	・後藤寺小学校～仁保 ・飯塚バスターミナル～博多バスターミナル	42.14	6.0	6.0	6.0	▲2,971万円
金田・方城線 (田川市・福智町・糸田町)	・金田駅～後藤寺駅～真岡	27.60	31.0	24.0	15.0	▲3,198万円

弁護士による 無料法律相談随時受付

担当弁護士
田川市役所前法律事務所
森竹 卓郎弁護士

17:00～(1回30分程度・相談は1人1回まで)
※ご希望の方は佐々木まこと事務所までご一報下さい

佐々木まこと事務所
ご予約連絡先 0947-85-9015

日本フィルター田川工場 2022年3月閉鎖 企業が雇用責任を 行政も全面支援を訴える

日本フィルター工業（株）田川工場

JTグループ再編にともなって、2022年3月で工場閉鎖を決定した、日本フィルター（株）田川工場について、地域雇用・地域経済を守る立場から、県議会で質問に立ちました。

日本フィルター田川工場は1964年に操業を始めて、60年近くにわたり、田川地域の貴重な大規模製造業として、地域雇用に大きく貢献してきました（私事ですが私の母も24年間勤務しました）。

今回の工場閉鎖で、職員は、広域の配置転換、もしくは解雇の予定と聞いています。またこの田川工場には、10年前の東日本大震災の時に津波で被災を受け、工場閉鎖となった宮城県多賀城市の日本フィルター多賀城工場の職員が、配置転換で来られています。中には、そのまま田川での定住を決め、家を建てたばかりの方もおられます。

そういった職員にとって、今回の出来事は青天の霹靂であり、JT・日本フィルターは、人生が変わるような不利益行為を職員に対して行っているということを十分自覚して、閉鎖後の対応を今後しっかり取り組まないとはいけなないと、訴えました。

県労働政策課からは「県としては、企業が従業員の雇用について責任を持って万全の対応を行うことが大事」と述べ、引き続き対応を検討していくことになりました。今後も、労働組合と連携をとりながら、しっかり対応していきたいと思えます。



日本フィルター工業(株)概要

操業開始：1964年4月 従業員数：183名（2020年12月現在）

主要製造品目：たばこフィルター用プラグ

1963年9月 九州フィルター（株）設立

1964年4月 操業を開始

2000年4月 フィルター5社合併に伴い社名変更

日本フィルター工業（株）田川工場となる

自家発電設備点検 県内約4割が未実施



停電時にスプリンクラーなどの消防設備を動かす非常用「自家発電設備」の法定点検を、県内の約4割の対象施設が行っていないことが、私の県議会質問で明らかとなりました。

自家発電設備の点検を怠った場合、最悪の場合、スプリンクラーが稼働せず、大災害になる危険性もあります。

県内の未実施の状況について県総務部長は問題であるとの認識を示した上で、「県として、消防本部に対し施設管理者への指導を強化するよう要請する」とともに、消防設備士から施設管理者に対し点検の実施を要請するよう依頼することも、明言しました。

東日本大震災から10年、福岡県も近年、多くの災害で尊い人命が失われました。災害に強い福岡県にしていくために、自家発電設備はもとより、日頃からの備えを十分に行っていくよう、引き続き訴えていきます。

自家発電設備の負荷運転等の点検状況について

田川地区消防本部	78.0%
----------	-------

点検実施率上位3位

みやま市消防本部	100.0%
糸島市消防本部	84.0%
柳川市消防本部	82.4%

点検実施率下位3位

宗像地区消防本部	50.0%
筑紫野太宰府消防本部	45.1%
春日・大野城・那珂川消防組合消防本部	40.8%

【自家発電設備とは？】

停電が発生し常用電源が使用不能となった場合、スプリンクラーや消火栓などの消防設備を動かす非常用電源。消防法ではデパート、ホテル、病院など不特定多数の者が出入りする建物に設置することとしており、その施設の管理者は、自家発電設備の負荷運転または内部観察等の点検を実施し、点検の結果を消防長または消防署長に報告する義務がある。



施設に設置されている自家発電装置

ジェンダー平等を最も訴える 男性県議として頑張ります！

3月8日は、国際女性デーでした。

日本のジェンダーギャップ指数は、世界各国中、121位と極めて低位であり、社会的構造の隅々において、男性優位が続いています。

そのような中、私の所属する民主県政県議団は約3割が女性県議。私も女性デーのシンボルフラワーであるミモザにちなんだ黄色のハンカチーフで、共にアピールしました。

県庁部長級の女性比率は一ケタ台であり、ジェンダー平等にむけた取り組みを、県行政はもっと強化すべきです。私も女性問題を考える男性県議として、がんばります！

（アピール行動が、新聞にも掲載されました）

2021年(令和3年)3月9日(火)

享月

日



民主県政県議団の県議たちが黄色のスカーフなどを身につけて国際女性デーをアピールした＝県庁

3月8日は国際女性デー。民主県政県議団の県議たちは、同デーの象徴とされるミモザの花にちなんで黄色のスカーフなどを身につけて県庁1階に集まり、ジェンダー平等をアピールした。同県議団は21人中6人が女性で、28・5%を占めている。県議会全体では女性県議は8人で9・5%。

政府は政治家や管理職などの女性リーダーを2020年までに30%にする目標を掲げていたが達成できず、先送りしている。政界への女性登用を進めるため、2018年には政党に候補者を男女均等にしよう求める「候補者男女均等法」ができています。

この日、県庁1階にはジェンダーバイアスなどへの関心を深めてもらおうと男女共同参画推進課の提案でミモザの花が飾られていた。

（山田佳奈）

ミモザのアピール 県議会

小川洋県知事 任期半ばで辞任

小川洋福岡県知事は、3月24日をもって、病気の悪化により知事を辞職しました。戦後、任期途中で福岡県知事が辞職するのは初めての事です。

小川知事とは、議会での議論はもちろん、田川地域の振興のために、様々な点で共同して取り組みを進めてきました。真面目で実直な性格でもあり、着実に県政運営を進めてきただけに、任期途中での辞職は本当に残念であり、本人の無念な気持ちは、察するにあまりあります。

しかし、コロナ禍にある今、県政運営はいささかの停滞も許されません。引き続き、新しい知事とともに、県民生活の向上に向けてしっかりとがんばります。

小川知事の早い回復を心から祈っています。



県知事・県議選終了後、私の事務所で一緒に当選報告会を行っている様子。



田川伊田駅改修完成式典で小川知事と一緒にうどんを頂きました。

アスベスト問題解決意見書 県議会で全会一致で採択

3月定例会で、私も中心に関わりながら、民主県政県議団が提案した「アスベスト問題の早期解決を求める意見書」が、県議会の全会一致で可決し、国へ届けることになりました。

アスベスト問題は、私も議会で一般質問するとともに、福岡県建設労働組合や原告団をはじめ関係者と協議を重ねてきました。九州の県議会派初めての意見書採択となります。

アスベスト問題において国・企業の責任を求めた訴訟において、国にアスベストによる健康被害に対する損害賠償責任があるとした判断が、最高裁で確定しています。

国はもちろん、県もアスベスト飛散対策の強化に向けて、しっかり取り組んでいくよう、訴えていきます。

原告団のみなさんと



【国への要請内容】

1. 国及び建材メーカーによる補償基金制度を創設するなど、被害者の救済に向けた施策の推進を図ること
2. 二〇二〇年に改正された大気汚染防止法等に基づき、建築物等の解体等工事や石綿含有建材処理時のアスベスト飛散・暴露対策等の徹底に向けた取組を強化すること

筑豊地域における 新型コロナ発生状況

新型コロナウイルスの拡大は、筑豊地域でも猛威を振りました。

資料を見てわかるように、感染者数は、第3派と言われる昨年12月～今年2月に、昨年夏の4倍以上が発生しています。また、クラスターは5.6倍に増えており、特に、医療・福祉施設でのクラスターが目立ちます。

居住地別では、地域に隔たりなく発生している状況です。緊急事態宣言も解除されましたが、感染拡大は都市部を中心に続いています。感染予防に引き続き努めて下さい！

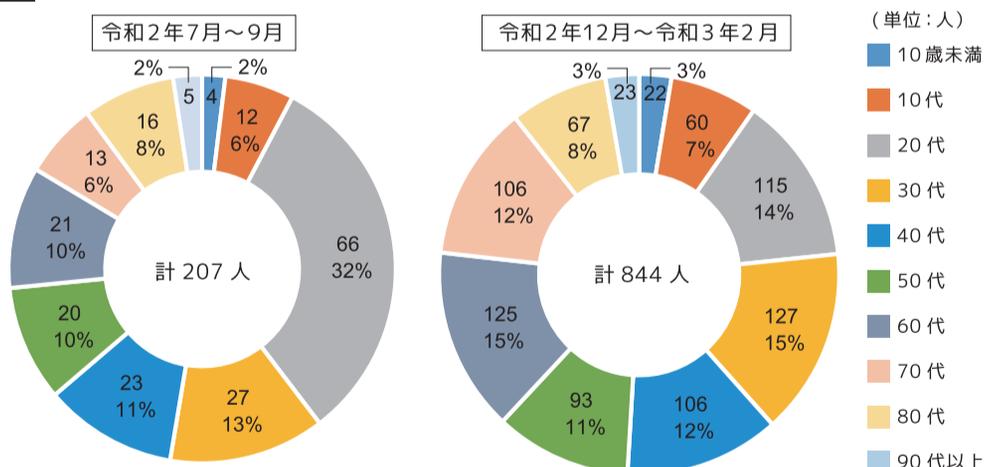
3 施設区分別クラスター発生件数

(単位：人)

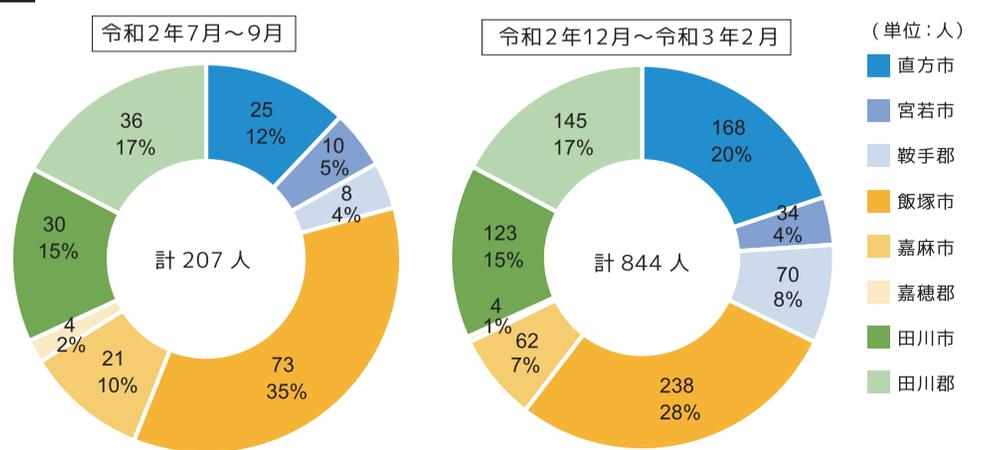
	令和2年7月～9月		令和2年12月～令和3年2月	
医療関係	1	34%	4	23%
福祉施設	1	33%	8	47%
飲食店			1	6%
学校・教育施設			1	6%
官公庁			2	12%
企業等	1	33%	1	6%
合計	3		17	

新型コロナウイルス感染症発生状況 昨夏と今冬の比較

1 年代別新規陽性者数



2 居住地域別新規陽性者数



特集

政策力で県政を動かす



県議会質問で実現した施策一覧

実現 1 スマート農業の推進 2020年度新規事業に

2020年12月定例会において、スマート農業機械を活用した農業振興を訴え、今年度補正予算に、スマート農業に取り組む農業者等に対して補助をする事業が始まりました。

福岡県は筑後地域を中心に、園芸農業（野菜やハウス栽培など）が盛んですが、田川地域は、水田農業の割合が高く、農家所得を向上させていくためには、園芸農業の推進や、規模拡大のための省力化機械の導入は、とても重要です。

農業は、田川地域のような農地が充実した地域だからこそできる産業であり、「都会と同じ土俵」で勝負しなくてよい産業でもあります。引き続き農業でも地域の活性化が図られるよう、取り組みを進めます。

事業化したスマート農業関連補助金一覧

事業内容	水田農業	園芸農業	畜産
事業内容	コロナ禍での生産性向上を図るため、経営規模拡大等に取り組む担い手に対し、スマート農業機械の導入経費を助成	デジタルデータの共有・活用により省力化や収量向上等に取り組む園芸産地に対し、スマート農業機械の導入を助成	コロナ禍での生産性向上を図るため、作業の省力化に取り組む畜産農家に対し、スマート農業機械の導入経費を助成
対象となる機械施設	ロボットコンバイン、ロボットトラクター等	栽培管理用ドローン、ロボット茶管理機等	自動給餌機、個体管理システム等
事業実施主体	認定農業者・農地所有適格法人・集落営農組織等	認定農業者・営農集団農協等	認定農業者・営農集団農協等
補助率	県 1/3 以内 市町村 1/6 以上	1/2 以内	1/2 以内
予算額	1億6,909万円	9,160万円	6,716万円

実現 2 2021年度広域水道事業 24億6,300万円獲得

2019年6月定例会で、田川市、川崎町、糸田町、福智町で水道事業の広域化が実現したことに伴い、事業推進のため、国の交付金獲得に県として全面バックアップをしてほしい、と訴えました。その後も事業推進のため、業界団体と一緒に陳情を重ね、2021年度も県補助24億円以上を獲得することができました。

構成市町村は、いずれも給水人口の減少と水道管の老朽化が進んでおり、今後単独での運営が厳しくなるのは必至だっただけに、広域化によって住民負担の軽減につながることを期待されます。

今後浄水場の建設など、大型事業が始まります。これからも、おいしい水をしっかり家庭にお届けできるよう、県もしっかり支援していきます。

工事現場を視察している様子



実現 3 県有施設キャッシュレス化 25施設に拡大

2019年6月定例会で、県有施設のキャッシュレス化の推進を訴え、民間で進められているキャッシュレス化について、県の文化施設や公園など県有施設での推進を行うべきだと訴えました。知事も「検討を進める」と答弁し、今年度3月、25施設で導入しました。

今回の導入で、使用料金を徴収するほぼ全ての県有施設でキャッシュレスが可能になりました。

民間では当たり前となった分野でも行政になると進まないものはたくさんあります。今後も、県民の利便性向上につながる提案をしっかりと行います。

キャッシュレス化された県有施設（25施設）

文化施設	●福岡共同公文書館 ●もち文化センター●九州芸文館 ●九州歴史資料館 ●県立図書館 ●旧公会堂貴賓館 ●県立美術館 ●県立青少年科学館
体育施設	●馬術競技場 ●総合射撃場 ●久留米スポーツセンター ●スポーツ科学情報センター ●総合プール
県立公園	●西公園 ●中央公園 ●大濠公園 ●名島運動公園 ●春日公園 ●筑豊緑地 ●筑後広域公園
その他	●こども療育センター新光園 ●人権啓発情報センター ●平尾台自然観察センター ●総合福祉センター ●北九州勤労青少年文化センター

実現 4 福岡県ウェブ物産展 継続実施へ予算確保

2020年12月定例会で、対面販売の機会が激減している事業者への販路確保を支援するために行っている福岡県ウェブ物産展について、2021年度も継続的な予算確保を訴えました。知事も「検討する」と答え、6億5千万円余の予算を確保し、継続実施することが決まりました。

また、このときの質問では、福智町の上野焼をはじめ、県の伝統工芸品の販路にも生かしてほしいと訴え、特集ページの作成等も決まりました。インターネット販売は、コロナ禍における販売手法として注目され、取引高も大幅に増えています。



[楽天市場]
福岡県ウェブ物産展



福岡県
よかもんショップ



日通工跡地に県営住宅・市営住宅 共同建替基本協定書を締結

建設する予定となっている日通工跡地

3月10日、福岡県と田川市は、田川市川宮にある市有地の日通工跡地（現在、田川科学技術高校に貸与）に、県営住宅と市営住宅を共同で建替える事業に向けた基本協定書を締結しました。県内でもこのような大規模に共同で建替えを実施するのは初めてのことで、私も締結に向けて県と市の橋渡しを行ってきました。

田川市内には、老朽化した県営住宅、市営住宅が点在しており、その改修が大きな課題でした。市としても、老朽化した市営住宅の集約化を進める方針を決定しており、県営住宅と一体的に事業を行うことで、予算の削減などにつながります。

今後、県と市の具体的な協議が始まりますが、市民にとってプラスになる事業になるよう、引き続き、しっかり支援していきます。



基本協定の内容

1. 公営住宅等の建設
2. 公営住宅等の建設に必要な道路、宅地の整備
3. 公営住宅等の建設に伴う供給処理施設（給水施設、排水施設、ガス供給施設）及び公共・公益施設（集会所、ゴミ置き場等）の整備
4. 公営住宅等の建設に係る用地事務
5. 全各号に掲げるものの他、公営住宅等の建設に付随する事業



市長、市関係者ととも、県庁建築都市部の皆さんと協議をしている様子



老朽化した市営住宅

2021年度 田川地区 県立高校大規模改修 3億4,300万円獲得

2021年度に実施される田川地区の県立高校（田川・東鷹・田川科学技術）の学校改修費が総額で3億4300万円計上されました。

特に、県立東鷹高校は、建設から20年以上が経過し、2020年度から大規模改修事業を行っており今年度も、総額2億3500万円をかけて改修します。充実した教育を継続して実施していくためには、ハード・ソフト両面からの整備が必要です。2021年度は、県立西田川高校が単位制高校に変わるなど、田川地域の県立高校も変革の時を迎えます。

私も2年間、県議会文教委員会副委員長として、地域の学力向上と予算確保に奔走してきました。今後も、地域で学びたいと思う多くの生徒に応えられる県立高校になるようしっかり対策していきたいと思えます。

高校名	事業内容	事業費（概算）
田川	グラウンド改修	9,800万円
東鷹	校舎大規模改修	1億4,900万円
	空調整備改修	8,600万円
田川科学技術	法面改修設計	1,000万円

大規模改修が進む県立東鷹高校



「危険なバス停」 県内353カ所 田川市郡にも12カ所存在

横断歩道や交差点のそばにある危険なバス停が、福岡県内に353カ所、うち田川市郡に12カ所存在することが、3月19日にまとまった国土交通省の調査で判明しました。

危険なバス停の状況が明らかになるのは初めてで、今後、国や県は、安全対策の進捗状況も調べ、公表していく予定です。

地域の公共交通として非常に重要な役割を担っているバスですが、停車・乗車に関する死亡事故なども起きており、バス停周辺の道路改修なども急がれています。

- A** 横断歩道にバスの車体がかかるか、過去3年で停車中のバスに起因する人身事故が発生
- B** 横断歩道の前後5メートルの範囲か、交差点に車体がかかる
- C** 交差点の前後5メートルの範囲に車体がかかる

Aランクとなった神宮院バス停



福岡県からのお知らせ

事業者の皆さま向けの主な支援情報

コロナ対策

新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の方への新しい支援策をご案内します。

ひとりひとりの行動が
福岡を救う。日本を救う。



給付	緊急事態宣言再発令に伴う飲食店の営業時間短縮や外出自粛等の影響を受けた事業者を支援	国 一時支援金	令和3年1~3月のいずれかの月の売上が前年又は前々年同期比50%以上減少した事業者に支援金を給付 上限額：法人60万円・個人30万円	一時支援金事業事務局相談窓口 ☎ 0120-211-240 ☎ 03-6629-0479 ※8時30分~19時 土日祝含む
		3月15日から受付開始 福岡県中小企業者等一時支援金	令和3年1~3月のいずれかの月の売上が前年又は前々年同期比30%以上50%未満減少した事業者(政令市を除く)に支援金を給付 上限額：法人15万円・個人10万円	
補助	企業の思い切った事業再構築を支援	国 事業再構築補助金	新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組みを支援 補助率・補助額(通常枠の場合) 中小企業：2/3、100万円~6,000万円 中堅企業：1/2、100万円~8,000万円	☎ 0570-012-088 ☎ 03-4216-4080 ※9時~18時 土日祝除く
	デリバリーやオンラインレッスンの導入など新たな取組みを支援	経営革新実行支援補助金	経営革新計画を策定し、新たな取組みにチャレンジする事業者を支援 補助率：3/4(上限額50万円)	
	業種別ガイドラインに基づいた感染防止対策を支援	経営革新実行支援補助金(感染防止対策)	経営革新計画を策定し、業種別ガイドラインに基づき実施する感染防止対策の取組みを支援 補助率：3/4(上限額50万円)	
				福岡県新事業支援課 ☎ 092-643-3449 ※平日9時~17時

データで見る田川地域プラス+

第18回 田川市郡の現状について

人口

田川市郡の現状は、12万人を切るまでに減少しています。減少率は、特に田川郡で高い状況で、若手の移住・定住をどう図っていくかが急務です。



高齢化率

県平均より10%高く、特に田川郡での高さが目立ちます。しかし、元気な高齢者も多く、今後は、高齢者の生きがいや社会参画、労働にもっと光を当てていくことが大切です。



1人あたり市町村民所得

田川市郡内でも差がありますが、県平均に比べ90万円程度差があるのが特徴です。給与の高い分野における製造業や、若手の起業の推進などを進めていく必要があります。



生活保護率

県平均の3.9倍にのぼり、極めて高い状況が続いていますが、近年は減少傾向が続いています。田川地域は高齢者の受給者の割合が高く、年金保険料の支払いなどの推進が必要です。



事業所数

田川市が田川市郡の半数近くを占めています。田川地域の厳しい状況下で事業を続けてこられているノウハウは、今後高齢化が進む都市部で生かされる可能性も大いにあると思います。



議員数

田川市郡で113名の市町村議員がおられます。しかし、添田町では定数が2名減を決定するなど、近年は議員定数の減少が続いています。議員のなり手確保も必要です。



田川市郡における各種指標

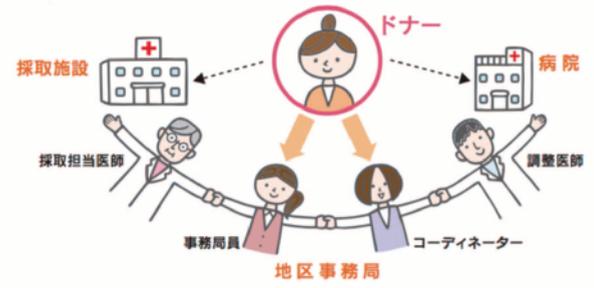
市町村	人口 (2020年9月)	高齢化率 (2020年9月)	1人あたり市町村民所得 (2017年度)	生活保護率 (2018年度平均)	事業所数 (2019年)	議員数
田川市	45,946	35.0%	223万3千円	5.8%	2,678	20
香春町	9,955	42.6%	203万9千円	7.9%	392	13
添田町	8,786	44.4%	180万7千円	7.2%	404	13
糸田町	8,469	38.7%	199万3千円	11.4%	177	12
川崎町	15,134	39.1%	182万9千円	16.7%	678	16
大任町	5,045	39.1%	196万4千円	11.0%	214	11
赤村	2,790	42.0%	194万9千円	7.5%	130	10
福智町	21,360	37.8%	192万円	10.0%	771	18
田川市郡	117,485	39.8%	196万7千円	9.7%	5,444	113
全県	5,108,038	28.2%	288万8千円	2.5%	260,232	

<出典>

- ・人口：県調査統計課「福岡県の人口と世帯(推計)-令和2年9月1日現在-」
- ・高齢化率：県調査統計課「福岡県の人口と世帯(推計)-令和2年9月1日現在-」
- ・就業人口に占める女性の割合：総務省「国勢調査(2015年)」
- ・市町村民所得：県調査統計課「平成29(2017)年度 県民経済・市町村民経済計算報告書」
- ・生活保護率：県保護・援護課「令和元年度版福岡県の生活保護」(生活保護率は2018年度平均)
- ・事業所数：総務省「令和元年経済センサス-基礎調査」
- ・ひとり親世帯数：県児童家庭課「福岡県ひとり親世帯等実態調査報告書」平成28年度
- ・議員数：2021 福岡県民手帳 DATA BOOK ハンドブック判(市町村編)

骨髄ドナー体験記

骨髄提供をして感じたこと



私は、日本骨髄バンクのドナーに登録していたのですが、昨年ドナーに選定され、骨髄移植の提供手術を行いました。とても貴重な経験をさせて頂いたと思っています。
※骨髄バンクの規定で骨髄提供日が特定されてはならないことになっており具体的な日時・病院名については記載できません。

1 適合通知はある日突然に

骨髄バンクに登録して3年程度経過したある日、「大切なお知らせです。至急開封して下さい。」と書かれた大きな封筒が届きました。中身は、白血病患者と、私のヒト白血球抗原(HLA)が一致したというものでした。



2 丁寧な説明 リスクも含め確認

その後、骨髄バンクコーディネーターや担当医と面談。全身麻酔による骨髄採取となるためリスクもあること、など丁寧に説明を頂きました。私の骨髄液で救われる命があるなら、と家族も含め全員で快諾しました。



3 採取入院は3泊4日 痛みも最小限

精密検査、自己血採取(※)、入院前のPCR検査が終わり採取日前日に入院。手術は全身麻酔で、尿道カテーテルもありません。腸骨から針を刺すのですが小さな穴が2つあるのみで、痛みも鈍痛程度でした。



4 退院後すぐ活動再開 延べ10日の出来事

退院後はすぐに活動が再開できるほど、支障はありませんでした(個人差はあると思います)。入院を除くと、1回あたり1時間~4時間程度病院に通う必要があり、会社側や家族の応援がどうしても必要だと感じました。



(※) 骨髄液を採取する際、自らの血液を輸血するため

佐々木はこう思う 骨髄提供者への支援拡充と 骨髄バンク登録増へ行政の支援を

今回の骨髄提供では、1回数時間とは言え、10日近く病院に行く必要がありました。これは、会社員にとって、相当の負担になりますし、提供者への支援を行政・企業双方で、もっと拡充すべきと思います。そのためにも、今後県議会でしっかり訴えていきたいと思っています。

また、私の骨髄液で一人の命が救えるかもしれないというのは、人生観が変わるような出来事でした。骨髄バンク制度は、純粋な善意によって成立する制度です。社会全体がその善意を賞賛し、かつ支援していく体制になるよう、しっかり取り組みます。

そして、どうか、日本のどこかにいらっしゃる骨髄提供を受けた方には、長い人生の喜びが味わえますよう、祈っています。

福岡県骨髄等移植 ドナー助成事業

骨髄等の提供を行いやすい環境を整備し、骨髄等移植の促進を図ることを目的として、ドナーに助成を行う市町村に対して、補助金を交付します。

【補助対象経費】

- (1) 健康診断又は自己採血のための通院、入院。
- (2) 骨髄等の採取のための入院。
- (3) その他骨髄バンク又は医療機関が必要と認める通院、入院又は面談。

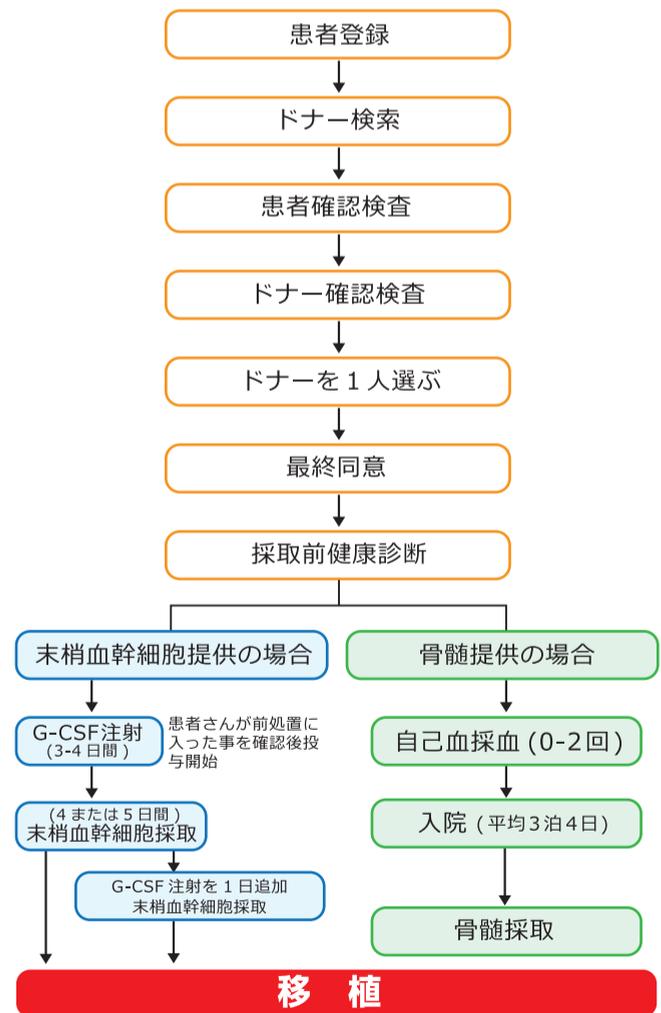
【基準額】

1日につき2万円。最大14万円まで。

【補助対象市町村】

県内24市町 田川市郡では田川市のみ制度あり

コーディネートの流れ



お問合せ

骨髄バンクに関するご質問・お問合せ

日本骨髄バンク

TEL 03-5280-1789 (資料請求・お問合せ専用)



ドナー登録をお考えの方へ

嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所

TEL 0948-21-4815 飯塚市新立岩 8-1

受付曜日：火曜 10:30-11:30 (要予約)

1.17 北九州市議選応援行動



長年の仲間である村上さとしさんを応援。村上さんは、市議会で労働者やマイノリティに寄り添う政策を訴え続け、全国各地を飛び回る行動派の市議です。

1.31 添田町彦山「篠崎川魚店釣り堀」



この日は、息子2人と釣り堀で、視察をかねてヤマメ釣りをしました。添田町彦山地域の新たな観光地として人気になっており、何度も行っています。

2.16 会派2021年度予算勉強会



来年度当初予算の概要について、執行部や教育委員、県警察から説明を受けている様子です。今後田川市役所にも伝えていきます。

2.12 2021年春 議員インターンシップで3名の大学生を受け入れました



25歳で市議会議員に初当選して以来続けている議員インターンの受入。今回は3名の大学生を受け入れました。コロナ禍ということもあり、様々な制限がある中での活動でしたが、議会傍聴や農業体験、いいかね paletteでの体験活動など、様々な経験をしました。若者と政治が身近になるよう、引き続き取り組みます。

1.27 会派政策審議会 オンライン企画会議



コロナ禍により、対面での会議を極力減らしていくという方針のもと、会派会議はオンラインでの開催が続き、県庁から遠方の県議はとて重宝しました。

2.15 県議会控え室にて



2月定例会は、ほぼ1ヶ月にわたり平日は県議会に向かいました。地元要望の対応や処理も行いました。議会、地元それぞれの持ち場でしっかり頑張ります。

3.1 県立東鷹高校卒業証書授与式



感染拡大防止の観点から、簡素化した式となりました。卒業生の顔はどれも晴れ晴れとしており、先生方の涙を見て、教員冥利に尽きるだろうな、と感じました。

1月活動報告

- 1 新年挨拶まわり
- 4 地元挨拶まわり
- 5 地元挨拶まわり
- 6 県議会会派政策審議会企画会議（福岡市）
県議会会派政策審議会（福岡市）
- 7 田川ライオンズクラブ1月度第一例会 / 議会運営委員会小委員会（福岡市） / 県議会文教常任委員会正副委員長勉強会（福岡市）
- 10 議員インターンOB結婚披露宴（福岡市）
- 12 県議会文教常任委員会（福岡市） / 議会運営委員会（福岡市）
- 14 議会運営委員会小委員会（福岡市）
- 15 臨時議会（福岡市）
- 17 奈良区どんど焼き
- 18 田川県土整備事務所要望活動
- 19 県議会議会広報紙編集会議（福岡市） / 議会運営委員会小委員会（福岡市）
- 21 連合後援会幹部会議
- 22 県議会会派政策審議会（オンライン）
- 23 ドットジェイピー議員インターン2次面接
- 25 自治労県職労本庁支部・民主県政県議団意見交換会（福岡市）
- 27 県議会会派政策審議会企画会議（福岡市）
- 29 県議会子育て支援・人材育成調査特別委員会（福岡市）
- 30 福岡県“One Health”国際フォーラム2021（オンライン）

2月活動報告

- 1 終日地域要望処理
- 2 県議会会派政策審議会企画会議（福岡市）
- 3 県議会議会広報紙編集会議（福岡市）
- 8 県議会会派政策審議会企画会議（福岡市）
九州各県議会議員交流セミナー（web）
- 10 農林水産関連視察（京都府）
- 11 農林水産関連視察（京都府）
- 13 高校無償化即時適用実現全国統一行動に連帯する福岡県民集会（北九州市）
- 15 議会運営委員会代表者会議（福岡市） / 議会運営委員会小委員会（福岡市） / 県議会会派政策審議会企画会議（福岡市）
県議会議会広報紙編集会議（福岡市）
- 16 県議会会派予算勉強会（福岡市）
- 17 県議会会派予算勉強会（福岡市）
- 18 日本フィルター労組田川分会協議
- 19 生姜生産農家視察（宇城市）
- 20 議員インターン受け入れ
- 21 議員インターン受け入れ
- 22 県議会本会議（福岡市） / 県議会文教常任委員会（福岡市）
- 23 県議会政務活動（福岡市）
- 24 県議会政務活動（福岡市）
- 25 県議会政務活動（福岡市）
- 26 県議会政務活動（福岡市）
- 27 終日地元要望処理活動

3月活動報告

- 1 東鷹高等学校卒業証書授与式 / 民主県政県議団役員会（福岡市） / 県議会政務活動（福岡市）
- 2 県議会本会議（福岡市）
- 3 県議会本会議（福岡市）
- 4 県議会本会議（福岡市） / 福岡県タイ友好議員連盟役員会（福岡市） / 福岡県スポーツ議員連盟役員会（福岡市）
- 5 県議会本会議（福岡市） / 県議会林活議連役員会（福岡市）
- 8 県議会本会議（福岡市）
- 9 県議会本会議（福岡市） / 県議会予算特別委員会（福岡市）
- 10 県議会文教常任委員会（福岡市）
- 11 県議会本会議（福岡市） / 県議会文教常任委員会（福岡市） / 議会運営委員会（福岡市）
- 12 県議会予算特別委員会（福岡市）
- 13 終日地元要望処理活動
- 14 田川ふるさと川づくり交流会
- 15 県議会予算特別委員会（福岡市）
- 16 県議会予算特別委員会（福岡市）
- 17 県議会予算特別委員会（福岡市）
- 18 県議会予算特別委員会（福岡市） / 服部県知事候補支援行動（福岡市）
- 19 県議会文教常任委員会（福岡市） / 議員提案政策条例検討会議（福岡市） / 服部県知事候補支援行動（福岡市）
- 20 服部県知事候補支援行動（北九州市）
- 22 県議会文教常任委員会（福岡市） / 予算特別委員会（福岡市） / 服部県知事候補支援行動（福岡市）
- 24 県議会本会議（福岡市） / 県議会会派政策審議会企画会議（福岡市） / 県議会会派政策審議会（福岡市） / 議会運営委員会（福岡市）
- 25 服部県知事候補支援行動（福岡市）
- 26 服部県知事候補支援行動（福岡市）
- 27 服部県知事候補支援行動（福岡市）
- 28 服部県知事候補支援行動（福岡市）
香春町地域おこし協力隊活動報告（香春町）
- 29 服部県知事候補支援行動（福岡市）
- 30 服部県知事候補支援行動（福岡市） / 福岡県建設労働組合筑豊支部会議
- 31 服部県知事候補支援行動（福岡市）

佐々木まこと事務所

〒825-0002 田川市伊田4510-6

tel 0947-85-9015

fax 0947-85-9007



佐々木 まこと

検索

ホームページ



LINE@



※いずれも写真撮影時にはマスクを外して撮影しています